

# GUATEMALA

## 自己紹介 | アンティグアという町 | 食べ物

### 自己紹介



岩月 美樹 (24)

青年海外協力隊として、2018年6月～2020年7月まで中米のグアテマラに赴任。これから現地の生活や協力隊の活動について、発信していきたいと思えます！

隊次：2018年度1次隊

職種：コミュニティ開発

派遣国：グアテマラ

(メキシコの下)

活動内容：小さな村の観光開発(町おこし)と小学校での英語教育。

### 協力隊のきっかけ

高校時代、授業でJICA広島に行き、協力隊の話を聞きました。途上国の話、2年間海外で仕事をすると聞き、面白そうだと思いました。直感で『私いつかこれ行くな。』と思いました。早い内に経験を積みたかったため、大学卒業後1年で協力隊に参加しました。



## アンティグアという町

日本からアメリカ経由で一泊し、約16時間かけてグアテマラに到着しました。今私がいる町は、空港のある首都からバスで1時間弱の小さな町、アンティグアです。

この町で1ヶ月間、語学学校に通ってスペイン語を勉強し、その後自分の活動先となる村に移動します。

アンティグアは昔の首都で、日本の京都のような落ち着いた古都です。廃墟の教会が点在し、道は全て石畳、家やお店の壁はカラフルな色に塗られています。グアテマラ有数の観光地であるため雰囲気の良いカフェやレストランも沢山あり、観光客で賑わっています。また、格安でスペイン語が勉強できるため、世界中から多くの方が長期滞在をしてスペイン語を勉強しています。現在私がホームステイしている家にも、私の他に2人、同じ語学学校に通うスイス人と韓国人の女の子がいます。安全と言われているこの町でも、日本人の私の感覚では少し危ないと感じることもあります。そこは慣れていくのかなさそうです！

## グアテマラ料理

グアテマラに到着して1週間、月～土は3食ホームステイ先で食べ、日曜は自分で料理をしたり外食をしたりしています。グアテマラの料理は、アボカドやトウモロコシを



### アンティグアの治安

アンティグアの治安は、グアテマラの他の都市（特に首都）に比べると、大分良いそうです。しかしこの街に来て1週間、治安に関しての正直な感想は、やはり日本と比べるとかなり悪いです。例えばこの街では、、、

- 泥棒に入られるのを防ぐため、家の窓やお店の入り口は全て鉄の柵で覆われています。
- ホストマザーから、日が暮れてから（8時頃～）の一人歩きは危険だと注意されます。男女、現地人と外国人、関係なく危険だそうです。
- 街の至る所に警察や警備の人が立っています。特にスーパーの前や銀行の前には、大きな銃を持った人が立って見張っています。

これはグアテマラに限ったことではなく、海外（特に途上国）では普通なのかもしれません。しかし、途上国経験のない私にとっては驚きでした。日本では、家の鍵を閉めずに近所に行ったり、窓を開けたまま昼寝をしたり、夜中12時を過ぎてから自転車でバイト先から帰ったり...していたので、日本で私が住んでいた街がいかに安全だったか気付かされました。

使うものが多く、メキシコ料理によく似ています。味は全体的に濃く、揚げ物も多いです。でもフルーツと野菜が安いので、自分でコントロールすればグアテマラでもヘルシーな食生活が送れそうです。これはホームステイ先の昼ごはん（ご飯、ピリ辛野菜炒め、トルティーヤ、サラダ）です！めっちゃ美味しいから、毎日昼休みが楽しみです！！



2枚目の写真はトスターダスという軽食です。揚げトルティーヤにワカモレ（アボガドペースト）をのせ、チーズと野菜の和え物をトッピング、その上にチリソースをかけたものです。とっても美味しいのですが、かなり重いので3個食べたらお腹いっぱいです。軽食というより、昼ごはんでもいいかな...と思いました。グアテマラではアボガド1個30円くらいなので、アボガド好きの人にとっては最高の国かもしれません。

